

新入社員等研修会 (IN 岡山) 報告レポート

設計二部 道路交通課 又川 嵩哉

1. 研修概要

平成 28 年 5 月 16 日から 18 日までの 3 日間、岡山県にて新入社員(若手社員)研修会が開催された。同業他社の新入(若手)社員、計 25 名(弊社 9 名)が出席し、各分野でのエキスパートである講師の方々から実際の業務進行の手順・考え方等について学んだ。

2. 1 日目

①基調講演：若き技術者に期待すること ―夢・希望そして責任― [10:40~12:00]

第一コンサルタント 代表取締役社長 右城 猛 氏

②道路設計(初級) [13:00~15:00]

(株)福山コンサルタント中四国支店 計画設計グループ課長補佐 須知 義之 氏

③橋梁点検(初級) [15:10~16:50]

財団法人海洋架橋・橋梁調査会 技術第二課長 石橋 清美 氏

【講義内容】

研修会初日の開幕講義は右城社長の基調講演であった。業務をする上での心構えや、技術者として大切なことを助言頂いた。「大きな夢を持ち、それを表に公表することが大切である。そうすれば夢は全て叶う。」という言葉が特に心に残っており、少しずつ私も実行していこうと思った。

須知様による道路設計(初級)は、現在私が所属している部署に最も関わり深い講演であり、復習の意味も兼ねて集中して聴講することができた。道路構造令の情報や道路計画のポイント等、道路を設計する上で知っておかなければならないことを教えて頂き、まだ覚えきれていない部分について再確認することができた。

橋梁点検(初級)では石橋様より、点検をすることの目的や、実際現場に行った際の着眼点やポイント等を説明して頂いた。講演の最後に「一つ一つの見落としが重大な事故に繋がるため、妥協のないように点検してほしい。」とのアドバイスを受け、もしも私自身が橋梁点検に関わる機会があれば、十分注意しようと思った。

3. 2 日目

①社会人マナーを学ぶ [9:30~11:00]

オフィス soleil 代表 辻 たまき 氏

②建設コンサルタントとは [11:10~12:30]

技術マネジメント研究所 代表 上野 浩司 氏

③橋梁補修設計(初級) [13:30~15:00]

九建設株式会社 技術部長 技師長 健一郎 氏

④河川水利と河川設計(初級) [15:10~16:50]

株式会社大隆設計 技術部長 大國 明義 氏

【講義内容】

2日目の午前中最初の講義は、辻様による社会人マナー講習であった。「会社の看板を背負っているという自覚を持った行動を心掛けることが、とても重要になってくる。」という言葉は、入社当初から私が気を付けてきた事であったため、特に心に残っている。

上野様の講演では、建設コンサルタントの役割や歴史、資格制度の説明やアドバイス等をして頂いた。これから業務を行っていく新入社員にとって、大変分かりやすく、励みになる講演であった。

午後の橋梁補修設計(初級)の講義では、補修工法の種類や施工例等を説明して頂いた。研修資料には実際に補修が行われている箇所や試験機械の写真的が多く使用されており、どんな作業が行われているかが、とても分かりやすかった。

大国様の河川水利と河川設計(初級)講義では、水の種類や実際の流量計算方法等を教えて頂いた。研修参加者1人1人に直接質問をして、それに対してどんどん回答していく講演であったため、とても分かりやすかった。

4. 3日目

①土木解析ソフトの世界 [9:30~10:50]

株式会社総合システム システム開発部長 永井 智哉 氏

②CALS/EC [11:00~12:30]

スタジオE 松居 考光 氏

③砂防ダム調査・計画・設計(初級) [13:30~15:00]

西谷技術コンサルタント株式会社 設計部長 河本 達郎 氏

④土木構造物設計の概要(初級) [15:10~16:50]

株式会社補強土エンジニアリング 代表取締役 小川 憲保 氏

【講義内容】

最終日の午前中最初は、永井様に土木解析ソフトの説明をして頂いた。普段なにげなく使用しているソフトの注意点や理解不足による誤った使い方によって、とんでもないミスが後を絶たないという現状を聞くことができた。

次に松居様より CALS/EC 電子納品システムの説明をして頂いた。実際に自分では電子データを作成したことはなかったため、作成形式やデータ構成等を知ることができ、大変勉強になった。

午後からは河本様より砂防ダムの調査・計画・設計について説明していただいた。研修生全員で実習問題を回答する時間もあり、一連の設計手順を知ることができた。2日目の大国様の講演と通じる部分があったため、より詳しく勉強することができた。

研修会最後の講義は、小川様の土木構造物設計の概要(初級)であった。実際の設計成果の図面を参考にしながら、専門用語や構造物の種類などを教えて頂いた。各擁壁の特徴等、比較検討する際には必ず覚えておかなければならないことを改めて勉強することができた。

5. おわりに

新入社員を対象とした初級講習ということもあり，講義内容は基準書や構造令等に記載されているものが多かった。

入社3年目という経験年数の私でも，まだまだ多くの基本を覚えきれていない，ということに気付くことができ，日々の勉強不足を痛感した。

自分の勉強方法の見直し，これからも日々精進していきたい。